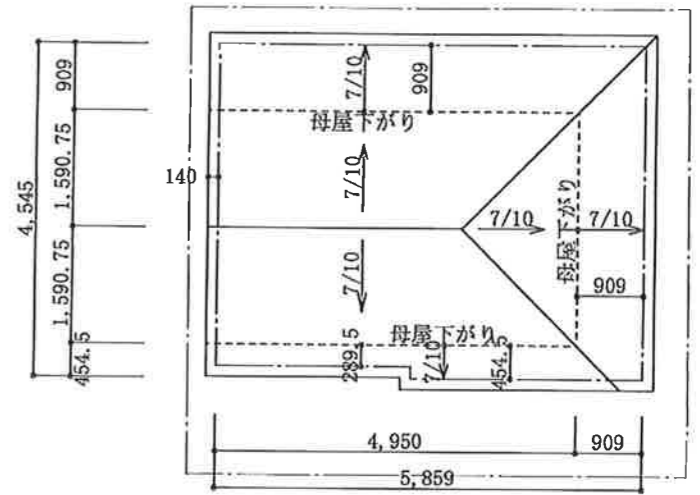


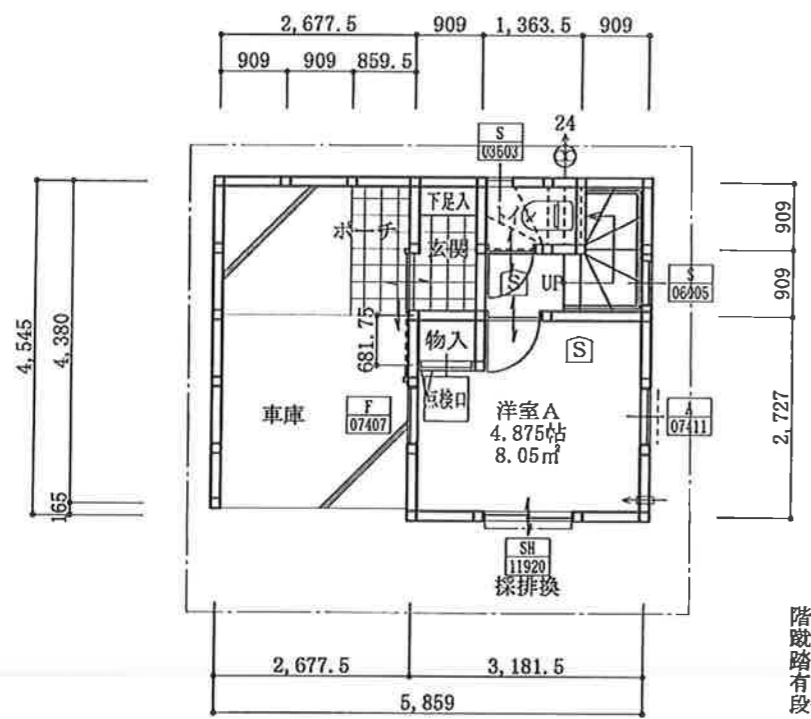
面積表					概要		外部仕上		24時間換気凡例		窓形状凡例		特記事項	
申請部分	申請以外の部分	合計	敷地面積との比	用途地域	第1種住居地域	屋根	カラーベストコロニアル葺 (NM-9567)	換気扇	トイレ	100φ SVC FD付	SH→引違い窓シャッター付 H→引違い窓シャッター付 U→内開き窓 A→上下窓 TS→横すべり窓 S→横すべり窓 F→FIX窓 格→格子	特記事項		
敷地面積		43.68 m <sup>2</sup>		建ぺい率	60%	外壁	サイディングt=14 (QF045BE-9226) (内側:石コウボードt=15 QM-9612)	給気口	ガス コンロ	150φ SVC FD付 換気扇ダクト断熱材 ロックウールt=50	SH→引違い窓シャッター付 H→引違い窓シャッター付 U→内開き窓 A→上下窓 TS→横すべり窓 S→横すべり窓 F→FIX窓 格→格子	<ul style="list-style-type: none"> <li>階段手すり設置 (壁面より100<sup>mm</sup>以内)</li> <li>床下換気口は基礎パッキンとする</li> <li>換気設備は法第28条の換気設備は同施行令第20条の3に依る</li> <li>換気設備に使用するダクトは鋼製スパイラルダクトとしロックウール厚50巻きとする</li> <li>給湯器の排気方向に障害物がある場合は換気方向変更器具により安全に排気させる</li> <li>使用材料は燃焼値: F3★, その他各室: F4★とする</li> <li>クロルピリホスは使用しない</li> <li>コンロ廻りはP B t=12.5+キッチンパネル (不燃NM-0871同等品) 又は、 消防長が指定する有効な不燃材を使用する</li> <li>吊戸棚は不燃仕様対応品又は、側面と下部をt=9フレキ貼とする</li> <li>レンジフード内にコンセントは設置しない</li> <li>レンジフード及び換気扇は鋼製とする (直換換気)</li> <li>LDKの壁、天井の仕上はビニールクロス (準不燃QN-9446同等品) とする (階段、廊下を含む)</li> </ul>		
建築面積		26.18 m <sup>2</sup>	59.94 %	容積率	200→160%	軒裏	ケイ酸カルシウム板t=12 (QF045RS-9113)			100φ SVC 24時間換気対応				
延べ面積		66.82 m <sup>2</sup>	152.98 %	高度地区	第4種高度地区	開口部	全て遮炎性能を有する防火設備							
階別	1階	2階	3階	合計	防火地域	準防火	バルコニー	床仕上: 不燃FRP防水 (DR-0605) 下地: ケイ酸カルシウム板t=12 (QF045RS-9113)	住宅用火災警報器の設置及び凡例		火気使用室 換気設備の計算式			
床面積	住宅部分	14.46 m <sup>2</sup>	26.18 m <sup>2</sup>	26.18 m <sup>2</sup>					[H]: 熱式 (定温式) 台所	30×0.93×12.16kw =338.98 設計換気扇風量 680>338.98 ∴OK				
	車庫部分	14.16 m <sup>2</sup>							[S]: 煙式 (光電式) 各居室、階段室					
	合計	28.62 m <sup>2</sup>	26.18 m <sup>2</sup>	26.18 m <sup>2</sup>					<ul style="list-style-type: none"> <li>日本消防検定協会による規格適合品を使用する</li> <li>右所は消防指導により煙式に変更する場合があります</li> <li>便所、洗面所、浴室、廊下、納戸は設置対象外とする</li> <li>天井設置: 壁面より60cm以上離すこと</li> <li>壁面設置: 天井面より15cm~50cm以内: 設置</li> </ul>					
	容積率対象部分	28.62 m <sup>2</sup>	26.18 m <sup>2</sup>	26.18 m <sup>2</sup>	80.98 m <sup>2</sup>									
車庫							車庫 外壁	サイディングt=14 (QF045BE-9226) (内側:石コウボードt=15 QM-9612)						
							車庫 天井	ケイ酸カルシウム板t=12 (QF045RS-9113) (下地:強化石コウボードt=15 QM-9612)						

在来工法  
モジュール909  
天空率  
45分準耐火建築物

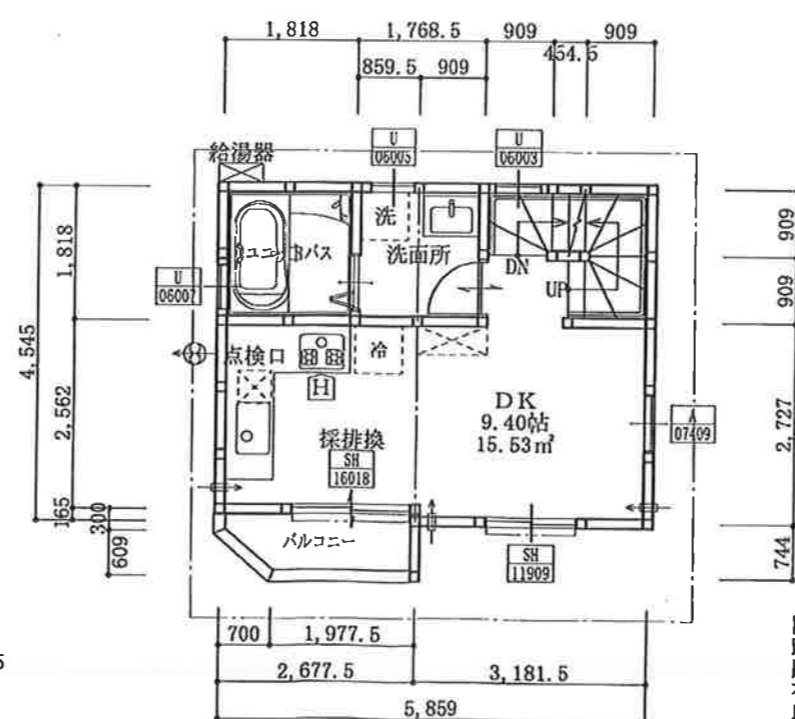
採光の検討	室名	室面積A	A/7	有効面積W×H×倍率	判定
	洋室A	8.05	1.15	1.190×2.000×3=7.140	OK
	DK	15.53	2.22	1.600×1.800×3=8.640	OK
	洋室B	9.80	1.40	1.650×1.800×3=8.910	OK



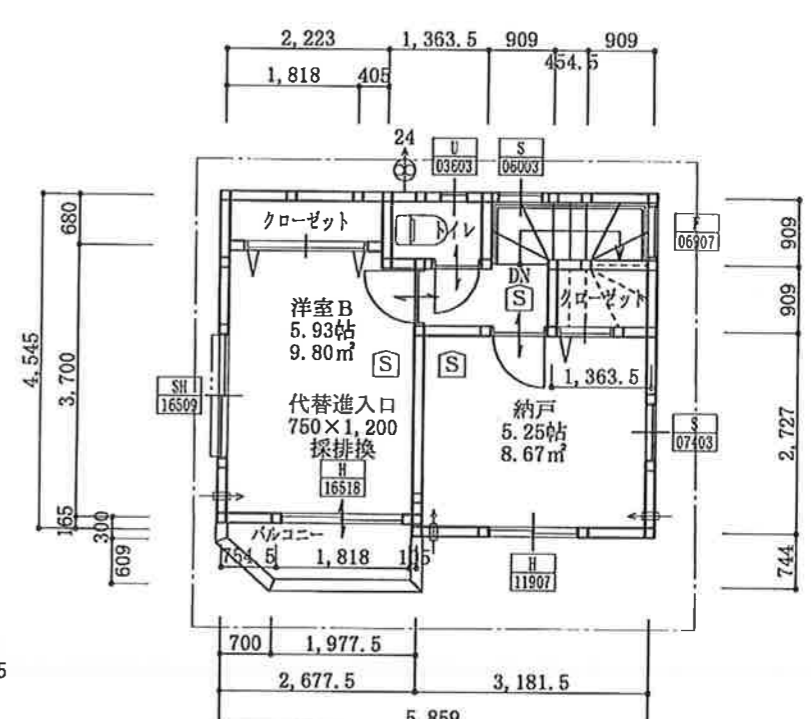
軒出は特記なき限り150  
といは100以下とする



階段寸法  
蹴上げ 200.5  
踏面 227.25  
有効幅 760  
段数 13

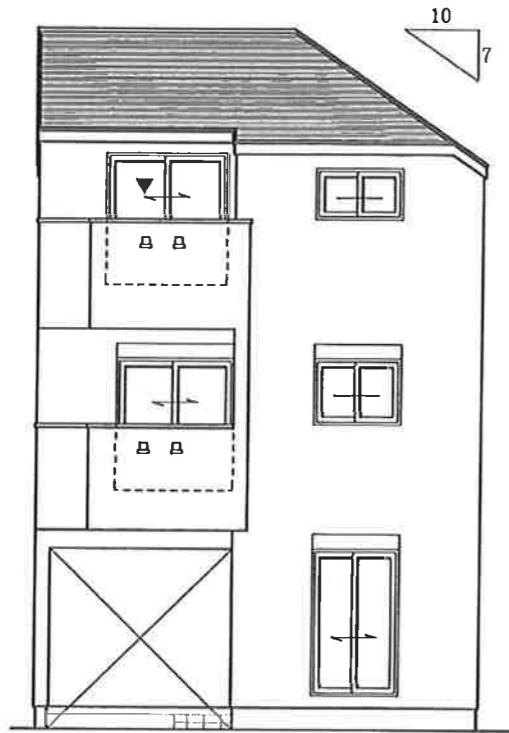


階段寸法  
蹴上げ 211.5  
踏面 227.25  
有効幅 760  
段数 13

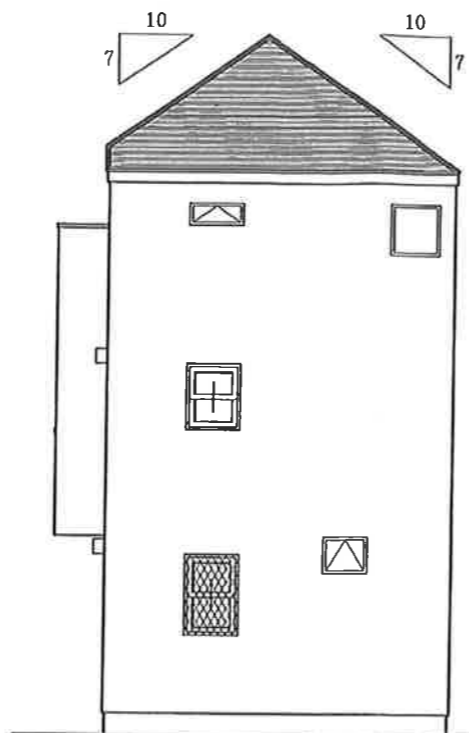


有限会社芥川デザイン  
2級建築士事務所 第7706号  
2級建築士 第16196号 芥川 一也

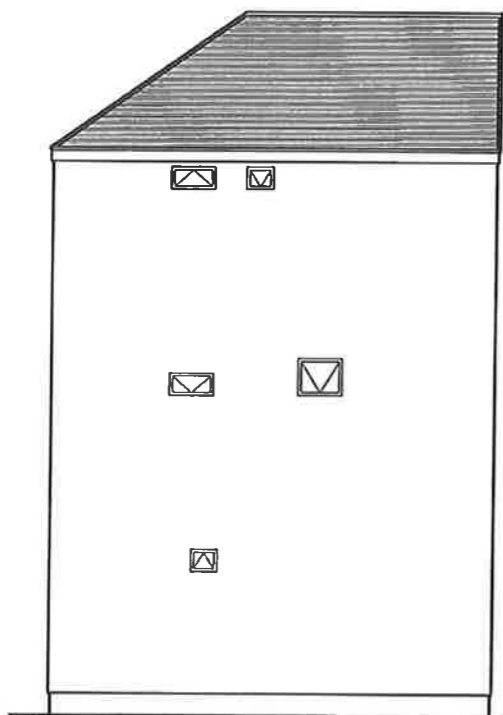
承認 設計	担当	工事名称 (有) 東邦地所 (仮称) 東神奈川2丁目分譲住宅新築工事	作成日 H27.4.5	提出先 神奈川県建築安全協会
		図面名称 平面図	更新日	確認許可図面



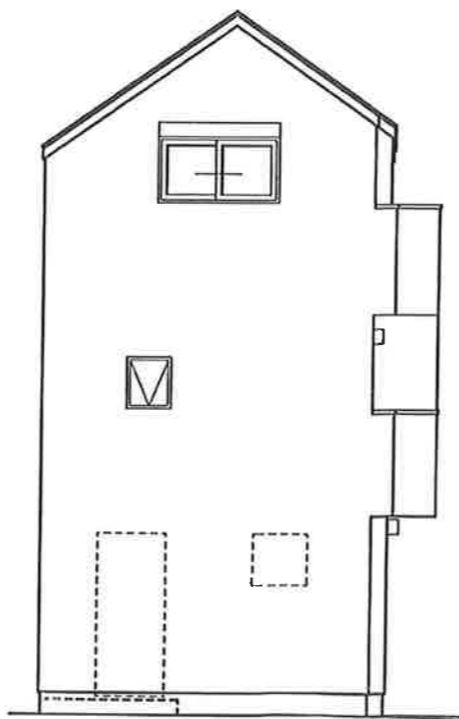
南立面図 1:100



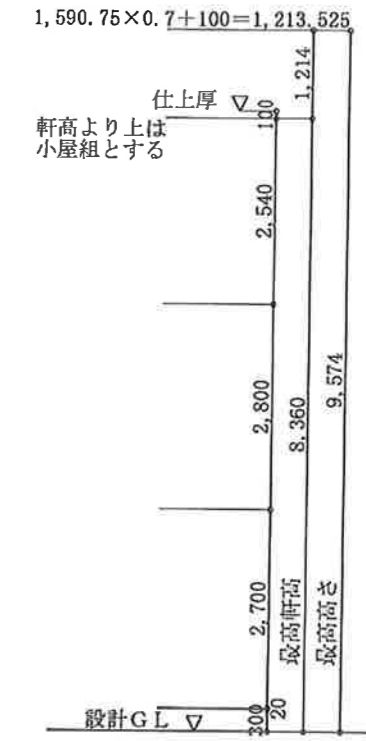
東立面図 1:100



北立面図 1:100



西立面図 1:100



道路斜線天空率

- 高度斜線A  
有効高  $317 \times 0.6 + 7,500 = 7,690.2$   
検討位置高  $8,360 + 100 - (909 + 150 + 100) \times 0.7 = 7,648.7$   
アキ 41.6
- 高度斜線B  
有効高  $1,787 \times 0.6 + 7,500 = 8,572.2$   
検討位置高  $8,360 + 100 = 8,460$   
アキ 112.2
- 高度斜線C  
有効高  $3,805 \times 0.6 + 7,500 = 9,783$   
検討位置高  $8,360 + 100 + 1,590.75 \times 0.7 = 9,573.525$   
アキ 209.475

有限会社芥川デザイン

2級建築士事務所 第7706号  
2級建築士 第16196号 芥川 一也

承認		工事名称 (仮称) 東神奈川2丁目分譲住宅新築工事	(有) 東邦地所	作成日 H27.4.5	提出先 神奈川県建築安全協会
設計	担当	図面名称	立面図	更新日	確認許可図面